

公益社団法人 三郷町シルバー人材センター

令和4年度事業計画

1. 基本方針

我が国の昨年度の経済活動は、新型コロナウイルス感染症の世界規模での拡大という、未曾有の事態に見舞われました。

新型コロナウイルス感染が拡大・縮小を繰り返し、社会経済活動は大きな打撃を受けました。

年末から年始に来て、新たな変異型「オミクロン株」による感染が急激に拡がり、第六波の襲来など予断を許さない状況が続いている。

全国シルバー人材センターでは、会員100万人の目標が掲げられており、当シルバー人材センターでも会員数の拡大とともに、適正就業ガイドラインに沿った事業運営を心掛けつつ事業拡大につなげていきたいと考えます。

シルバー人材センターとして、「自主・自立、共働・共助」を理念とし、ここで、土台をしっかりと見つめ直し、組織力の充実をはかり、未来に向けて効率的な運営を目指し、事業を進めて行かなければなりません。

役場や社会福祉協議会との協力はもとより、より具体的な、皆様のご協力とご指導で、よりよいシルバー人材センターとして発展させて行こうと考えています。

皆様方のご協力ご支援をお願いします。

2. 活動の具体策

(1) 安全の確保

昨年度5件（物損5件）の事故が発生しました。作業に関して、野口コンサルタントと共に現場をチェックして安全性を指導していきます。安全パトロールも会員さんに知れ渡っており、今後は事故件数が減ってくるものと考えています。野口コンサルタントからの指摘事項も、回数と共に減少しています。

(2) 派遣事業の取組

昨年度は、三郷町役場や民間の就業も拡大を進めていますが、会員の補充が不足気味です。就業条件等の有利性を会員さんに説明し新会員の勧誘対策としていきたいと考えます。

(3) 会員の増加策

会員の就業機会は、増加しつつありますが、新規会員の入会数が減少傾向に有り、今後の対策としては、会員募集のチラシ配布・県シルバーの必要な知識と技術の習得を目指す技能講習会や人材育成事業に積極的に参加することを進めて勧誘対策をしてまいります。

(4) 就業の推進

会員自らの健康維持を図り、シルバー人材センターからの提案に安全で安心な、参加できる状況づくりに進んでいただき、受注後 即対応できる体制にしていきます。

(5) 空き地・空き家等の管理について

拡大事業も平成30年度で終了しましたが、町役場との協定に基づき、空き家の調査や空き地の草刈を実施し、毎年の草刈や剪定の注文もいただいており、確実に増加していますので今年度も重点業務として実施していくと考えています。